

## 1 準備

チューブカッターとサイズに合った取付工具、シールテープをご用意ください。



### (参考)

① チューブカッターにはチューブサイズに合わせて、TC01、TC04、HC03を推奨します。適用チューブサイズは【表1】を参照ください。

⚠ **注意** チューブカッターを使用しない時は、刃先を広げたままにしないでください。

⚠ **注意** 継手とチューブは、配管状況の仕様を満足することをご確認ください。製品の選定を誤ると非常に危険な場合があります。

【表1】チューブカッター適用チューブサイズ

| チューブカッター品番 | 適用チューブ外径サイズ (mm) |
|------------|------------------|
| TC01       | ~13 (1/2inch)    |
| TC04       | ~16 (5/8inch)    |
| HC03       | ~20 (3/4inch)    |

## 2 シールテープの巻付け (再取付け)

シールテープは、ねじ部を1~2山空け、巻き方向に注意して2~2.5回転させて巻き付けてください。



⚠ **注意** 継手を再取り付けする場合は、ねじ部に残ったシールテープを取り除き、再度新しいシールテープを巻きつけてください。古いシールテープが残っていると、機器内に混入し、不具合の原因となることがあります。

## 3 継手の取付け

継手は、サイズに合った取付工具を用いて【表2】の推奨締付トルク範囲内で締め付けてください。



⚠ **注意** ねじ部が焼き付く可能性がありますので、ゆっくり締め付けるようにしてください。

⚠ **注意** Mねじは、締め込みすぎるとねじ部の折れやガスケットの変形により、漏れの原因となります。必ず推奨締付トルクで締め付けてください。

【表2】ケミフィットC1Sシリーズ推奨締付トルク

| ねじサイズ (JIS B 0205 : 2001) (JIS B 0203 : 1999) | 推奨締付トルク (N・m) |
|---|---------------|
| M5  | 1.2           |
| R1/8  | 3.0~5.0       |
| R1/4  | 7.0~9.0       |
| R3/8  | 18.0~20.0     |
| R1/2  | 20.0~22.0     |

## 4 チューブの切断

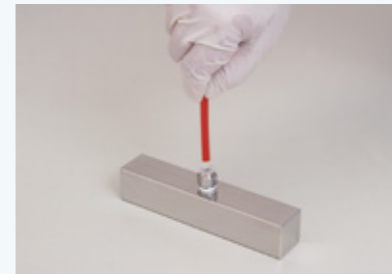
チューブカッターで、直角に切断してください。チューブの切断前にチューブ表面の汚れを拭き取り、へこみや傷、つぶれがないものを選定してください。



⚠ **注意** チューブ切断部分に汚れ、へこみ、傷、つぶれ、バリ、毛羽立ちなどがないようにカットしてください。また、チューブを斜めに切断しないでください。チューブ挿入時に継手のシール部分を傷つけ、漏れの原因となります。

## 5 チューブの接続・完了

チューブを継手の奥に当たるまで、真っ直ぐ確実に挿入してください。挿入後、チューブを軽く引っ張り、チューブが抜けなことを確認してください。



### (参考)

① ケミフィットC1Sシリーズのミリ・インチの区別は、リリーススリーブの刻印(チューブサイズ)で識別しています。チューブ挿入長さは【表3】に記載しています。参考にしてください。

⚠ **注意** 奥まで確実に挿入されていない場合は、チューブ抜けや漏れなどの原因となります。

⚠ **注意** 当社以外のチューブを接続する場合は、チューブの外径公差が±0.1mm以内のものをご使用ください。寸法公差を満足していない場合、漏れなどの原因となります。

【表3】ケミフィットC1Sシリーズチューブ挿入長さ

| シリーズ          | 適用チューブ外径サイズ (mm) | チューブ挿入長さ (mm) |
|---------------|------------------|---------------|
| ケミフィットC1Sシリーズ | 3                | 11            |
|               | 4                | 14            |
|               | 6                | 15            |
|               | 8                | 16            |
|               | 10               | 19            |
|               | 12               | 20            |
|               | 3.18 (1/8inch)   | 11            |
|               | 6.35 (1/4inch)   | 16            |
|               | 9.53 (3/8inch)   | 20            |
|               | 12.70 (1/2inch)  | 23            |

## 6 チューブの取外し

チューブを継手の奥まで再度押し込み、リリーススリーブを両指で均等に押し付けたまま、ねじらずに真っ直ぐに引き抜いてください。



⚠ **注意** チューブを継手の奥へ押し込まず、リリースの押し込みが不十分な状態でチューブを引っ張ったりねじったりすると、チューブが抜けなくなることがあります。

⚠ **注意** チューブの取り外しを行う場合は必ずチューブ内の圧力をゼロにしてください。

## 7 チューブの再取付け

「4. チューブの切断」からもう一度繰り返してください。一旦取り外したチューブを再度取り付ける場合は、先端部分の爪が食い込んだ箇所を切り落としてください。また、チューブ表面に汚れ、へこみ、傷、つぶれなどが無いことを確認してください。

⚠ **注意** 内圧や熱などにより、チューブ内外径に変化がある場合はチューブも新品と交換してください。